



茶話会の取り組み

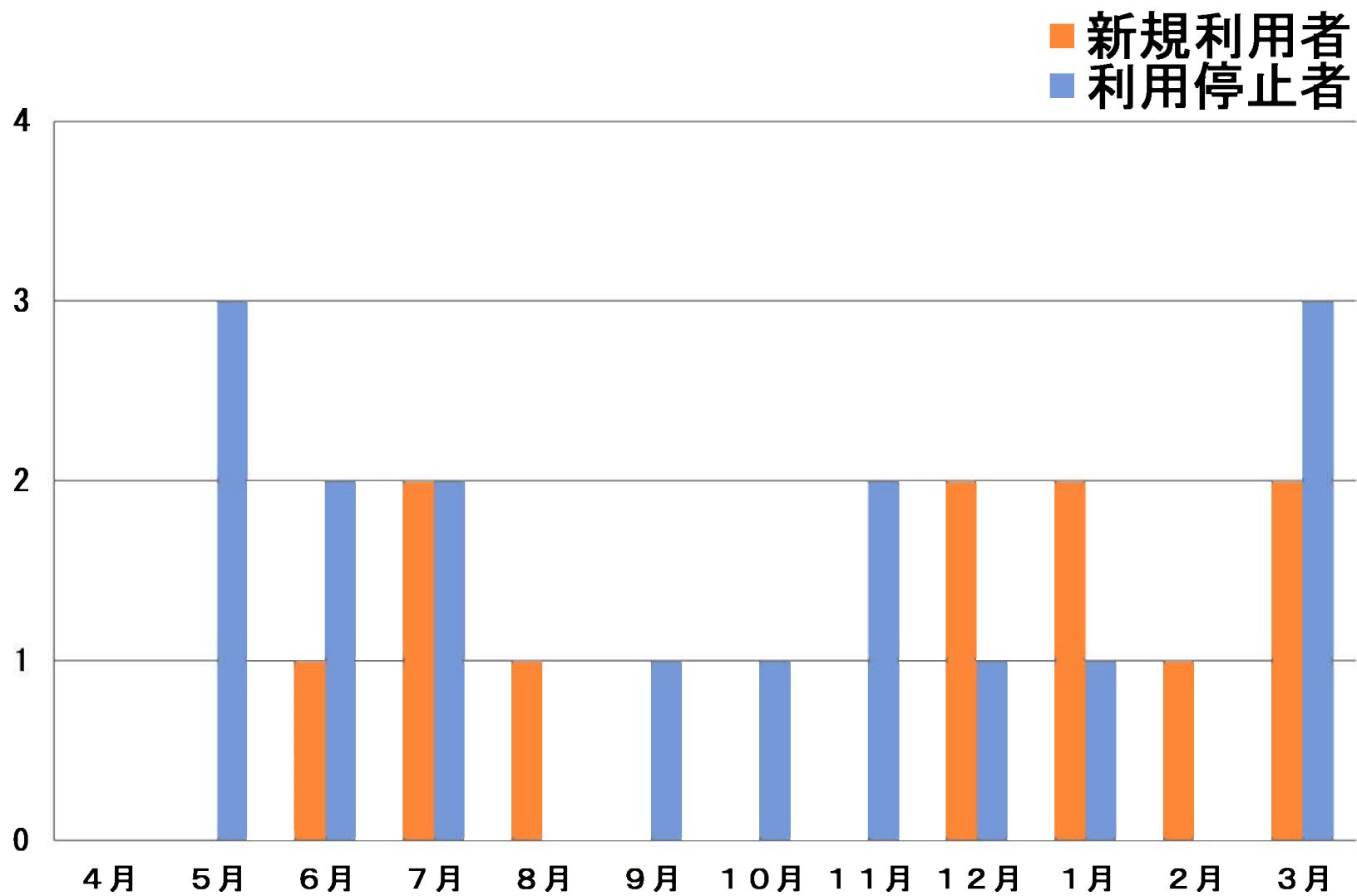
「地域のお茶の間」作りへのあゆみ

茶話会に取り組んだ経緯

1. 潜在している要支援者の厳しい現状
2. ヘルパーが地域を知る活動
3. 訪問介護利用者の減少



平成24年度 利用者数



北成地区の様子 (12名)



- 悪徳商法に
気をつけて！
(旭川消費者協会
講話)



鷹栖地区の様子 (19名)



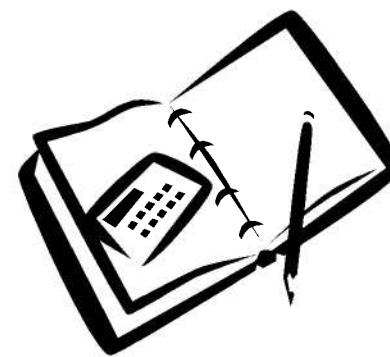
- 脱水予防
- ボール体操



北野地区の様子 (22名)



- 学習療法
- お達者体操



中央地区の様子


(9名)



- **食物繊維で
便秘予防！
(実演 & 試食)**



茶話会を終えて

- **3名**の方がさつき会のサービス利用につながった
 - 要支援に該当しなかった方からは**すぐにでも利用したい**という声が聞かれた
- 

こ れ か ら の 課 題

- 開催日程・内容の見直し
- 要支援に該当しなかった方への
対応



まとめ

- 茶話会での潜在的なニーズの早期発見により、将来的には安定した利用につなげていきたい
- 誰もが安心して暮らせるよう地域のお茶の間作りを続けていきたい

